



■ * 都市デザイン計画 《未策定》

4 安全で安心な、快適な暮らしを支えるまち

基幹計画の理念(最上位の目標)＝総合計画基本構想の「めざすべきまちの姿」の評価

めざすべきまちの姿
 わたしたちは、逗子が持つ豊かな自然環境やコミュニティの質の高いまちを未来に継承していきます。そのため、土地利用の基本方針を尊重し、社会ニーズを的確にとらえ、長期的な視点に立った都市のデザインを描いて、計画的なまちづくりを進め、誰もが安全で安心して快適に暮らせるまちをめざします。

◇市の評価

総括コメント	基幹計画の評価
・5つの個別計画のうち、策定されている計画は3つである。 ・安全安心アクションプランについて、自己評価はA評価であったが、審議会等における評価はB評価であった。 ・(仮称)公共施設等総合管理計画については、前年度C評価であったが、B評価へ評価が上がった。理由としては、リーディング事業の市営住宅整備事業の進捗が順調なためである。 ・総括としては、「めざすべきまちの姿」に向けた令和元年度の取組みはある程度達成できたといえる。しかしながら、一部事業においては、個別事情を抱えており、進捗が順調とみなせない事業があるため、安全で安心な、快適な暮らしを支えるまちをめざすにあたっては、各々の事情に合わせて取組みを推進する必要がある。	(B)

◇基幹計画に位置づけられる個別計画の「個別計画の評価(施策体系別)」結果

1 良好な住環境の形成により、くつろぎが生まれるまち	2 災害に強く、犯罪のない安全なまち	3 歩行者と自転車を優先するまち	4 都市機能の整った快適なまち	5 地域資源を生かした個性豊かにぎわいのあるまち
住環境形成計画	安全安心アクションプラン	歩行者と自転車を優先するまちアクションプラン	* 公共施設等総合管理計画(未策定)	* 商工業振興計画・小坪海浜地域活性化計画(未策定)
B	A (B)	C	B	B

◇審議会・懇話会等の意見／【Check】の観点からの意見等

< 審議会・懇話会等総括意見 >	審議会等が妥当と考える評価区分
・評価については妥当と考える。 ・基幹計画が未策定の状態だと、個別計画間の連携を図ることが難しいため、基幹計画について早期策定を望む。	(C)

< 各個別計画の評価状況についての意見 >
特になし

◇審議会・懇話会等の意見／【Action】の観点からの意見等

＜計画の推進・改善に向けて意見・提案＞（今年度、来年度に向けた意見）

- ・歩行者と自転車を優先するまちアクションプランについて、歩行者も自転車も優先することができる社会をめざすに当たっては自転車の乗り方等ルール徹底や自動車のスピード違反の取り締まりなど、マナーの一層の周知・啓発を市と警察で協力して進めてもらいたい。
- ・商工業振興のために商店街や市内中小企業における情報システムの活用・連携について、成功事例を見習って、検討してもらいたい。

＜基幹計画の今後の展開や策定に向けて考慮・検討を要する事項＞（次期計画に向けた意見）

- ・「安全で安心な、快適な暮らしを支えるまち」を実現するために元気な高齢者を増やすことに焦点を当てて、IT技術等も活用しながら、高齢者も活動しやすいインフラづくりに取り組むべきである。



■ * 市民主権プラン 《未策定》

5 新しい地域の姿を示す市民主権のまち

基幹計画の理念(最上位の目標)＝総合計画基本構想の「めざすべきまちの姿」の評価

めざすべきまちの姿

市民は、市政の主権者であり、まちづくりに参加する権利を有します。
 わたしたちは、主権者である市民として、互いに尊重し合いながら、その人のもつ個性や能力を十分に発揮できる地域社会をつくっていきます。また、グローバル化した社会の中で、地域や国を越えて、世界に貢献していきます。
 わたしたちは、地域社会、さらには世界の一員として主体的に行動する市民主権のまちをつくります。

◇市の評価

総括コメント	基幹計画の評価
<ul style="list-style-type: none"> ・4つの個別計画のうち、策定されている計画は1つである。 ・男女共同参画プランについては、前年度B評価だったところからA評価へと上がった。理由としては、計画通りに各施策が実施され、事業が順調に進捗しているためである。 ・(仮称)情報化推進計画については、前年度A評価だったところからB評価へと下がった。理由としては、計画策定に向けた調整に時間を要し、予定より遅れたためである。 ・総括としては、「めざすべきまちの姿」に向けた令和元年度の取組みは、ある程度達成できたといえるが、市民主権のまちをめざすに当たっては、各個別計画に位置付けられている事業の推進について、着実かつ戦略的に取組みを進めていく必要がある。 	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> B </div>

◇基幹計画に位置づけられる個別計画の「個別計画の評価(施策体系別)」結果

1 市民自治のまち	2 誰もが尊重され、自由で平等なまち	3 情報化で、よりよく暮らせるまち	4 世界とつながり、平和に貢献するまち
* 市民自治推進計画 (未策定)	男女共同参画プラン	* 情報化推進計画 (未策定)	* 国際交流推進計画 (未策定)
C	A	B	B

◇審議会・懇話会等の意見／【Check】の観点からの意見等

＜審議会・懇話会等総括意見＞	審議会等が妥当と考える評価区分	
<ul style="list-style-type: none"> ・評価については妥当と考える。 ・基幹計画が未策定の状態だと、個別計画間の連携を図ることが難しいため、基幹計画について早期策定を望む。 	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> B </div>	

＜各個別計画の評価状況についての意見＞
<ul style="list-style-type: none"> ・市民自治推進計画については、総合計画が設定された4年前から全く進捗をしていない。職員が多忙で準備が進まないとか、市民に様々な意見があり、まとめることができないとかは言い訳にすぎない。

◇審議会・懇話会等の意見／【Action】の観点からの意見等

<計画の推進・改善に向けて意見・提案>(今年度、来年度に向けた意見)

- ・原点に立ち返って、目指す市民自治の姿についての基本的なビジョンを、まず確認しなおすべきだと考える。原点は一体何であったのか？それは今でも活きているのか？活きているなら、どうやって進めるのかを考える。生きていないならビジョンを作り直す。いずれにせよ進めるための仕組みを作る必要がある。市民の意見を幅広く聴くだけでは進捗は期待できない。
- ・計画のビジョンが定まっていないように感じる。無理やり事業を進めることよりもビジョンの明確化を先決すべきである。

<基幹計画の今後の展開や策定に向けて考慮・検討を要する事項>(次期計画に向けた意見)

特になし